

在宅介護に困っていませんか？

みどり市民病院では、地域包括ケア病棟において、レスパイト入院を行っています。
レスパイト入院とは、在宅で療養されている方のご家族の休息や家庭の事情(病気やけが、冠婚葬祭等)により自宅での療養が難しくなった際に、ご家族の代わりにケアを受ける機会を提供する入院サービスです。



お申し込みの流れ	1	入院の予約は原則、入院希望日の1週間前までです。
	2	レスパイト入院を希望されるご家族は、「在宅主治医(かかりつけ医)」や「居宅介護支援事業所(ケアマネージャー)」などへお申し出ください。
	3	医療機関や居宅介護支援事業所の皆さまは、申し込み時、当院専用の「レスパイト入院申込書(当院ホームページから作成してください)」と「診療情報提供書(在宅主治医からの任意の様式)」をFAXしてください。
	4	1週間以内にレスパイト入院を希望される場合には、地域医療連携センターにご相談ください。

脳と血管の健康チェック — 快適なMRI・頸部超音波で安心を

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などの脳の病気は、自覚症状のないまま進行し、突然発症することがあります。重い後遺症につながることもあるため、発症前の予防が重要です。当院の脳ドックでは、MRI・MRAによる脳の精密検査に加え、頸動脈の狭窄やプラークを確認する頸部血管超音波検査を行い、脳と血管の状態を総合的に評価します。また、当院のMRIには照明・映像・音響を統合したAmbient Experienceを導入しており、自然やアートなどのテーマを選べるため、不安や緊張を和らげながら検査を受けていただけます。閉所恐怖症の方にも配慮した快適な環境です。40歳以上の方や高血圧・糖尿病・脂質異常症のある方、ご家族に脳疾患のある方には特に受診をおすすめします。検査後は専門医が丁寧に結果を説明し、健康管理をサポートします。



緑豊かな映像で心の負担を軽減するMRI

【ご予約・お問い合わせ】 1階30番 健康管理センター TEL 052-892-1331(代) [受付時間 平日13:00-17:00]

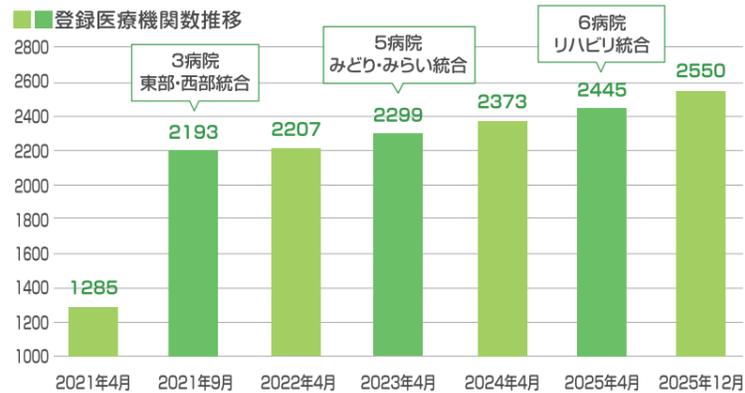
医療機関向け 登録医療機関制度のご案内

名古屋市立大学医学部附属病院群の6病院*は、より幅広く多くの医師の方にご活用いただくため、医療機関の登録をさせていただいています。

大学病院としてさらに機能を充実させ、地域医療に貢献するよう努めてまいります。

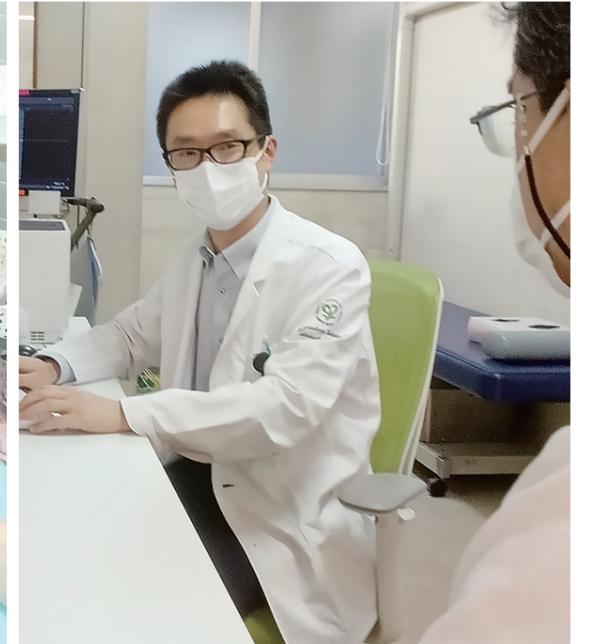
今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

*名古屋市立大学医学部附属病院群の6病院
名古屋市立大学病院 東部医療センター
西部医療センター みどり市民病院
みらい光生病院 リハビリテーション病院



【お問い合わせ】 地域医療連携センター TEL 052-892-1334 [受付時間 平日8:45-19:00 土曜9:00-13:00]

MIDORI REBORN



内分泌・糖尿病内科 [左上:フットケアの様子 右上:診察風景 下:糖尿病サポートチーム会議風景]

Contents

P1 MESSAGE

- 糖尿病診療とともに、内分泌・糖尿病内科も進歩を
- 幅広く内分泌・代謝疾患をカバーする診療体制

P2 TOPICS

- 地域とともに支える内視鏡診療 — 消化器内科の幅広い検査・治療のご案内 —
- 食事と栄養で皆さまの健康と幸せを支えます — 栄養管理係 —

P3 INFORMATION

- 在宅介護に困っていませんか？
- 脳と血管の健康チェック
- 登録医療機関制度のご案内



糖尿病診療とともに、内分泌・糖尿病内科も進歩を

いつも大変お世話になっております。早いもので、当院が名古屋市立大学医学部附属病院となってもうすぐ3年になります。私自身も、大学病院化とともに令和5年の4月に赴任し、内分泌・糖尿病診療や地域医療に取り組んできました。地域の皆さまに支えていただいたおかげで、これまで診療を続けることができました。この場を借りて、心より御礼申し上げます。

当科ではこの3年間で、間歇スキャン式持続血糖測定器 (isCGM) の導入や、フットケア、糖尿病透析予防外来の開設、年1回の糖尿病教室の開始など変化がありました。また、令和6年4月からは2人目の常勤医として渡邊久美子医師が赴任しました。地域の皆さまのご理解・ご協力により、診療の充実に向けて少しずつ歩みを進めてまいりました。

糖尿病の治療目標は、糖尿病のない人と変わらない寿命とQOLを実現することとされてきました。近年は糖尿病合併症の発症が抑制され、患者さんの寿命も年々延伸しています。糖尿病診療の進歩をしっかりキャッチし、皆さまに安心していただける治療を続けていきたいと思っております。また甲状腺疾患を始めとした内分泌疾患や肥満症、電解質異常などについても、地域の力になれば幸いです。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



内分泌・糖尿病内科 部長代理
伊藤 峻介
いとう しゅんすけ

幅広く内分泌・代謝疾患をカバーする診療体制

糖尿病
(1型、2型、
妊娠糖尿病、
その他の糖尿病)

各患者さんの生活やニーズ、社会的背景に即した治療を、ともに考えてご提案します。外来治療や教育入院、必要な場合はインスリンやGLP-1受容体作動薬の自己注射や、持続血糖測定器 (CGM) を実施しています。糖尿病性腎症など合併症の検査と予防にも力を入れています。

甲状腺疾患

パセドウ病や橋本病の専門的な診療を行い、¹³¹I内用 (アイソトープ) 療法や手術が必要な場合には高次医療機関へのスムーズなご紹介を行います。健診などで見つかる甲状腺腫瘍に対しては超音波検査・穿刺吸引細胞診 (FNA) を実施します。

内分泌・代謝
疾患

成人成長ホルモン分泌不全症、先端巨大症、プロラクチノーマ、尿崩症などに対して、負荷試験による確定診断や、ホルモン補充療法を実施し、特に難治性の場合には高次医療機関と連携して治療に当たります。

その他、副甲状腺疾患、骨粗鬆症や、原発性アルドステロン症、クッシング症候群、褐色細胞腫などの副腎疾患の的確な診断を行い、脳神経外科、内分泌外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、消化器外科などとの密な連携により手術の適応を判断し治療に当たります。肥満症や電解質異常の診断と治療にも力を入れています。

地域とともに支える内視鏡診療
— 消化器内科の幅広い検査・治療のご案内 —

消化器内科では、上部消化管・下部消化管・胆膵領域における内視鏡検査および治療を幅広く実施し、地域医療機関の皆さまと連携して質の高い診療を提供しています。

令和7年3月には上部内視鏡検査室を改修し、より快適な検査環境を整備しました。最新の経鼻内視鏡が3本体制となり、患者さんの負担軽減に配慮した検査が可能です。上部内視鏡は共同利用としてもご依頼いただけますので、ぜひご相談ください。

下部内視鏡では、AI内視鏡システムを活用し、より精度の高い検査に努めております。鎮静下での大腸内視鏡にも対応しており、外来での検査が困難な患者さんについては入院での検査も受け入れています。治療面では、早期胃癌・早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜剥離術 (ESD)、大腸ポリープに対する内視鏡的切除を実施しています。

胆膵領域では、膵・胆道腫瘍や粘膜下腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺吸引生検 (EUS-FNA) を行っております。さらに、胆道結石や胆道腫瘍による閉塞性黄疸・胆管炎に対しては、内視鏡的胆道ドレナージを含む緊急処置にも対応しています。

今後も、救急疾患を含めた消化器疾患に対する迅速かつ安全な内視鏡診療の提供に努めてまいります。検査・治療のご依頼やご相談がございましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。



AI内視鏡▶

内視鏡検査風景▼



食事と栄養で皆さまの健康と幸せを支えます
— 栄養管理係 —



栄養管理係では、管理栄養士による外来および入院の患者さんを対象にした栄養相談と栄養管理を行っています。

栄養相談は、栄養相談室や外来化学療法センターにおいて、当院医師の指示のもと実施しています。糖尿病、腎臓病、脂質異常症、心不全、肥満、がん、摂食嚥下障害、低栄養など、さまざまな病状に応じた食事療法について、患者さんの生活背景を大切にしながら、食生活の工夫や調理方法、食事療法に関するお悩みをご相談いただけます。ご希望の方は、受診時に医師へお申し出のうえ、ご予約ください。

入院中のお食事では、患者さん一人ひとりの病状に合わせ、安全でおいしく、安心して召し上がっていただける食事の提供に努めています。また、季節や行事を取り入れ、食べる楽しみを感じていただける献立づくりにも力を入れています。さらに、栄養サポートチームの一員として、さまざまな医療スタッフと連携しながら、患者さんに寄り添った栄養療法を考え、栄養状態の改善や治療効果の向上につなげています。

これからも、食事と栄養を通して、患者さんの健康と幸せを支えられるよう取り組んでまいります。

行事食



1月
お正月



7月
七夕



12月
X'mas